### リニア活用のヒントをつかむ



8月29日

9月3日

作家で教育評論家、市観光協会顧問の後藤武士さんを 講師に、恵那文化センターでリニアまちづくり講演会が 開催されました。演題は「聴くだけですっきりわかるリ ニアの効果」。リニアの効果を生かしたまちづくりを考 えようと、170人が熱心に耳を傾けました。

# ペットと一緒に防災訓練



市内各地で総合防災訓練が行われ、炊き出し訓練や避 難所の開設訓練などが行われました。大井町の訓練では、 市内初のペット避難所を開設し、愛玩動物同行避難を訓 練しました。参加者は、迷子札をつけたりするなど災害 時に必要なことを学び、実際に避難訓練をしました。

# 女性限定ラリーの開催を発表 9月5日



女性ドライバー限定の自動車ラリーの大会「L1RAL LY (エルワンラリー) in 恵那 2017」の開催概要が発表 されました。大会は11月25日出と26日印に開催され、 国際自動車連盟 (FIA) と日本自動車連盟 (JAF) が 公認 (予定) する世界初の女性ラリー大会となります。

# 薪能で鑑玄の世界を堪能



第33回いわむら城址薪能が岩村城藩主邸跡で開かれ ました。地元住民らでつくる実行委員会が主催し、かが り火で舞台が照らされた雰囲気の中、約400人が能や狂 言を楽しみました。この日は「女城主」で女優の渡辺美 佐子さんが岩村町を訪れ、薪能を鑑賞しました。

#### 地産地消を進める交流会

8月30日

8月26日

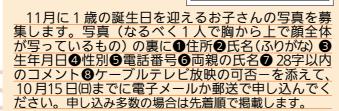


地元料理人と農産物の生産者による食農交流会が、恵 那文化センターで開催されました。地元飲食店による地 元農産物の積極的利用を進めようと初めて開催されたも ので、20の料理店と22の生産者が参加。会場では生 産物のPRがあり、情報交換が盛んに行われました。

> 顔全体を 写してね!

# もうすぐり歳

# 平成28年11月生まれ のお子さんを募集



□申し込み・問い合わせ 〒509-7292(住所不要) 総務課広報広聴係 ■ 26-2111 (内線324) ⊠ info@city.ena.lg.jp

# お恵人 届那と けのま し今ち まを



NEWS& 9月23日

行 たわ わ





くなってね♡ 気いっぱい大き 笑顔いっぱい元

牧野華奈ちゃん 母ゆかりさん 父 巧さん



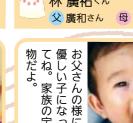
山田 瑠莉ちゃん 父 宗彦さん

母 利奈さん

上田麻悠香ちゃん

つつ

父 航平さん 母 有紗さん



父 紘一郎さん 母 明日香さん



渡邉 朱里ちゃん

父 英祐さん 母 汐里さん





父 高康さん 母 ゆかりさん







たくさんの

応募を待ってる

んだナ!













現在は勤務先で料理長として腕を 「味が良 料理を並 あった。仕 べるだ

学ぼう伝えよう



# 地元食材の魅力を発信

まな食材が収穫さ

本質を見極めて満足を届ける

#### □プロフィル

の可能性に挑戦するため、料理の世地で修行を重ねた。「若い頃は自分で22年。和食や寿司の技を中心に各

能性に挑戦するため、

趣味はロードバイク。時には100 もれも走 ることもある。走るだけではなく、自宅に置 いてあるロードバイクを眺めるのも好き。何 か新しく挑戦することを模索中。



恵那で輝いている旬な人を紹介します

大井町恵那峡

青山 由英 さん 43歳

い、地元に誇りを持った人になってい食材について、もっと知ってもら町で「子どもたちに地元の素晴らし ではしていたが優勝 には感謝している」と思いを話す。 かんぽの宿50施設の料理人が腕を 10月には細寒天の産地である山岡 いに2つのこだわり 自分だけでは受賞できなかっ た同僚やスタッフ 勝は無かった。が 間に試作を重ね、 たのであ ド』で見



▲金賞を受賞した「恵和多重ŠÕ」の盛り付けを指導する青山さん(左)

# 区画整理事業の無事を願う



正家第二土地区画整理事業に伴う工事の起工式があり ました。同土地区画整理組合により開催されたもので、 約50人が参加する中、神事が執り行われました。正家 第二土地区画整理事業は、施行面積約12.8ヘクタール で、2021 (平成33)年3月の完了を目指します。

# 3つの全国コンテストで受賞



恵那農業高等学校が、へボに焦点を当てた情報発信や 寒天カスの利用など地域課題に関する提案で、3つの全 国コンテストに受賞しました。中でも8月に京都府福知 山市で開催された「地域活性化コンテスト田舎力甲子園 2017」では、2年連続で最優秀賞の受賞となりました。

# 武並子ども防災士が誕生



武並小学校で全校児童とその保護者や地域住民を交え て、防災スクールが開かれました。水消火器体験や新聞 スリッパ作り、災害図上訓練などを保護者も一緒になっ て体験しました。6年間の体験学習を終えた6年生児童 25人に「武並子ども防災士」の認定書が手渡されました。

# 黄金色の坂折棚田で稲刈り

9月14日



中野方町の坂折棚田で、中野方小学校4、5年生児童 による稲刈りが行われました。児童らはのこぎり鎌を手 に、次々と稲を刈っていきました。収穫した米は、10月 28日(土)に行われる「中野方小学校秋祭り」で地元の方々 を招いて振る舞う予定です。

# 今月の表紙

# 「はたらく」「くらす」のサポート拠点が完成

8月28日、働くことと暮らすことの相談拠点となる「恵 那くらしビジネスサポートセンター」の開設を記念し、 オープニングセレモニーが行われました。この施設は市

内事業者の稼ぐ力の向上や創業 などのビジネス相談と、若者の 定住や移住者の増加を目的とし た移住・定住相談の窓口となる ところです。恵那駅前中央通り にある空き店舗を活用して開設 されました。翌29日から相談 業務が始まりました。



# 収穫祭でクリ拾いを楽しむ



中野方町にある「えな笠置山栗園」で収穫祭が開かれ ました。多くの家族連れらがクリ拾いを体験し、バケツ いっぱいにクリを収穫しました。バザーでは中野方町の 他、笠置町や飯地町などから出店があり、来場者は秋の 味覚を楽しみました。















